

## 小学部 研究授業

12月11日(月曜日) 中央特別支援学校 赤羽睦子先生を助言者にお迎えして御指導いただきました。  
＜研修テーマ＞児童の「できた!」「わかった!」があふれる授業づくり

～児童の気持ちに応じた支援を工夫して～

＜研究授業＞ 生活単元学習(小学部3年生)  
単元名「お店屋さんになろう!」

本単元では、児童が好きな食べ物や身近なお店を取り扱いました。児童がお店屋さんを開き、店員になりきって料理を提供したり、お客さんとして注文や支払いをしたりする活動を通して、「できた」を実感し、自分から繰り返し取り組む姿を引き出すことができると考えました。



「お店」の活動をする中で、店員と客の役割ができ、自分のやることが分かり、進んで取り組む姿が見られました。また、友達と一緒に寿司を作ったり、「いらっしゃいませ、どうぞ。」「ありがとう。」等教師や友達と関わったりする姿も各コーナーで見られました。



赤羽先生からは、授業作りで気を付けたいポイントや評価について御助言いただきました。また、児童の力で、準備から片付けまでを一連の活動として捉えて指導をしていき、児童が「できる」「わかる」手だてを考えていくことが大切であるとお話いただきました。御助言いただいたことを、今後の授業に活かしていきたいと思えます。

